

こんな活動です

「子供は地域の宝」 ～学校は地域と共に！地域は学校の応援団～

石川県能美市		●活動名 福岡小学校学校運営協議会			●関係する学校名 能美市立福岡小学校		
協働活動開始年度	平成 29 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成29年4月1日設置	地域学校協働本部	無		
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人			
ボランティアの数	延べ登録人数 45人	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	有		
参考URL	http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~fukuoe/NC2/htdocs						
●連絡先	能美市教育委員会 学校教育課			☎ 0761-58-2271			



「丸いもづくり」地域の特産物の体験学習

●活動の概要・経緯

- ・平成29年から能美市コミュニティ・スクール事業が始まり、市内全小学校8校に学校運営協議会を設置。福岡小学校においてもコミュニティ・スクールディレクターを中心に学校支援活動とともに、学校と家庭、地域による協議を実施。
- ・運営協議会の中に評価部、学校支援部、広報部の3つの部会を組織し、協働的に取り組んでいる。
- ・年度初めに協議しながらアクションプランを立て、「知・徳・体・地域」の調和のとれた取組を行っている。
- ・町内会とつながりを深め、地域全体で子供の安全を守るための取組や学校支援を試みている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ・ふれあいラジオ体操を町内会、PTA、児童会、学校と協働して夏休み中に開催した。児童達が地域住民に呼びかけを行い、運営を担うことができた。地区懇談会ではPTA、町内会長、民生委員、学校職員、運営委員が参加し、児童を取り巻く課題の解決に向けて協議した。
- ・学校運営協議会で子供たちの安全を守るためにどうするかを話し合い、その結果を町内会に反映させたり、子供視点での防災訓練を行い、地域の防災訓練に親子で参加する機会を持った。地域の方の指導を受けて、地域の特産物の体験学習を年間を通して行っている。

【実施に当たっての工夫】

- ・授業などに必要な学習支援のサポーターはコミュニティ・スクールディレクターが中心となって連絡・調整し、教員の負担を軽減した。特に、企業訪問では、運営委員の人脈から依頼することで、訪問が実現したところもある。話し合いの充実のために定例会を開催したり、学校行事ごとに集まるなど日頃のコミュニケーションを密にし、課題解決の糸口をもつようにしている。

【関係機関・団体等との連携状況】

- ・年に2回程度、町内会長会を学校で行っている。学校の現状や課題など共有し、地域全体の理解と協力を得ることができる。
- ・学校運営協議会委員に町内会長等を委嘱し、地域とのつながりを深めた。町内会長との懇談会も調整・推進役となった。地域の防災士や環境推進の方との連携を持ち、授業などに生かしている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・ふれあいラジオ体操は、学齢期の子供がいない家庭の方が「参加することで元気がもたらえた」と好評だった。ふるさと学習では、専門的知識を持った方が指導することで、児童の学びも確かになり、地域のよさを知り、地域に誇りを持つことができる機会になっている。
- ・町内会とつながることで、地域ぐるみの活動が可能となっている。さらに地区懇談会に運営委員も参加したことで、地域の多くの方が参加し、取組が浸透した。アクションプランを各家庭が掲示することで「見える化」が図られ、各家庭で意識的に話題にする光景が見られた。

●その他

朝の読み聞かせ、見守り活動、クラブ活動の指導、地区懇談会、町内会長との懇談会、地域の音楽バンドとともに学校の歌を作成しコンサートで披露など、学校とともに地域住民が主体となった様々な活動を展開



地域の
安全
懇談会
この
会
で
た
め
に
参
加
者
が
達
し
た



あ
っ
た
ら
の
ラ
ジ
オ
体
操
の
参
加
が